

別添

新型コロナ感染防止対策チェックリスト

補助金の交付及び応援金の支給要件である新型コロナ安心対策認証事業所の認証取得又は当該認証と同等の感染防止対策を行うためには以下の感染防止対策の実施が必要です。

各項目の□は必須項目、○は選択項目です。□（必須項目）の全て及び○（選択項目）の該当する項目にチェックマーク（✓）を記載してください。

補助金・応援金を活用して、□の全ての項目にチェックが入るように感染対策をしてください。

\*新型コロナ安心対策認証済の飲食店・喫茶店の場合は添付不要です。

1. お客様への感染拡大予防対策

(1) 来店・受付・会計

(お客様の体調確認)

- 発熱（37.5度以上）や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様には来店いただかないよう掲示する。
- 来店時にお客様の体調確認を行い、発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の来店をお断りする。  
(体調確認方法) \*実施しているもの全てにチェック
  - 非接触型体温計を設置し、検温依頼
  - 従業員が個別聞き取り
  - 受付票の提出依頼
  - その他 ( )

(お客様のマスク着用)

- 入店時にお客様がマスクを着用していることを確認、食事中以外はマスクを着用するよう要請する。

(配布用マスク)

- マスクを持っていないお客様に備えて、提供できるマスクを用意

(入口での消毒)

- 出入口に手指の消毒設備を設置し、お客様入店時等に手指消毒を要請する。

(消毒設備の内容)

- アルコール消毒液（濃度60%～90%のものに限る）  
(濃度: % ) (商品名: )

(来店待ちの密集回避)

- 来店待ちにより列が発生する場合は、来店者同士の人と人との距離（フィジカルディスタンス）を確保する。  
(具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - シール等で立ち位置を示す（お客様同士の距離：約1m以上）
  - 注意喚起の案内表示
  - 整理券発行による呼出し制
  - その他 ( )

(施設規模に応じた受入)

- フィジカルディスタンスを確保できるよう、施設規模に応じた受入をする。  
(具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - 予約制を取り入れる。
  - 連絡先を確認の上、呼出し制により改めての来店を依頼する。
  - 満席の場合は入店をお断りする。
  - その他 ( )

(会計)

- 会計の際の飛沫感染防止措置をする。  
(具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - アクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽（サイズ：人の頭より高い）
  - お客様と従業員のマスク着用徹底
  - その他 ( )
- 会計待ちにより列が発生する場合はフィジカルディスタンスを確保する。（テイクアウトを含む）  
(具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - シール等で立ち位置を示す
  - 注意喚起の案内表示
  - 席会計
  - その他 ( )

(支払)

- 支払い時の感染症対策をする。  
(具体的な方法) \*実施するもの全てにチェック
  - キャッシュレス決済の導入
  - トレイによる受け渡し
  - その他 ( )

(お客様への連絡)

- 万が一の感染者発生に備えて、お客様への連絡方法を確保する。  
(具体的な方法) \*実施しているもの全てにチェック

(具体的な方法) \*実施しているものにチェック

- アンケート等でお客様に連絡先を受領
- 厚生労働省が提供している接触確認アプリ (COCOA) の掲示、利用を案内
- とっとり新型コロナ対策安心登録システムへの登録、掲示、案内
- その他 ( )

(注意喚起)

- 以下のような注意喚起を全て実施する。
  - ・食事中も会話する際はマスクの着用  掲示  口頭案内  その他 ( )
  - ・入店時、トイレ使用時の手洗い・手指消毒  掲示  口頭案内  その他 ( )

## (2) 案内・食事

(グループ間の対人距離)

- グループ間の対人距離を確保する。
  - (具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - グループごとの個室で対応する。
  - グループの間隔を空けて、1 m以上確保できるように配置する。
  - テーブル間をアクリル板、透明ビニールカーテン、パーティション等で遮蔽する。
  - その他 ( )

(テーブル席でのフィジカルディスタンス) \*個室・座敷を含む

- テーブル席においてフィジカルディスタンスを確保する。
  - \*同居家族等の生活を共にするグループの場合は確保は必須ではありません。  
(友人・同僚等の同一グループであっても生活を共にしていない場合は必須)
  - \*生活を共にするグループである確認 (フィジカルディスタンスを確保しない場合)
    - 来店時に従業員が個別聞き取り  予約時に個別聞き取り
    - その他 ( )
  - (具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - 正面とにならないよう、斜め掛けとなるよう席を案内する。
  - テーブル上にアクリル板等を設置して遮蔽。(サイズ: 着席した人の頭より高い)
  - その他 ( )

(カウンター席でのフィジカルディスタンス)

- カウンター席においてフィジカルディスタンスを確保する。
  - \*同居家族等の生活を共にするグループの場合は確保は必須ではありません。  
(友人・同僚等の同一グループであっても生活を共にしていない場合は必須)
  - \*生活を共にするグループである確認 (フィジカルディスタンスを確保しない場合)
    - 来店時に従業員が個別聞き取り  予約時に個別聞き取り
    - その他 ( )
  - (具体的な方法) \*実施しているものにチェック
  - 隣り合う席の使用を中止する等で、席の間隔を1 m以上確保できるよう配置する。
  - 隣の席との間にアクリル板等を設置して遮蔽する。(サイズ: 人の頭より高い)
  - その他 ( )

(サービス内容の変更・中止) \*該当がない場合はチェック不要

- 感染リスクの高いサービスは内容の変更や中止を行い、掲示を行う。
  - (変更・中止したサービス)
  - 大皿での提供  ビュッフェ方式  ドリンクバー
  - その他 ( ) ( )

(大皿・ビュッフェ方式への対応)

- 大皿での提供やビュッフェ方式の提供
  - 対策を行って提供する。(提供しているもの  大皿  ビュッフェ方式 )

## 4. 接待を伴う場合の感染拡大予防対策

## (マスク着用)

- 従業員は接客中はマスクの着用を徹底する。(フェイスシールド・マウスシールドのみの着用は不可)
- お客様にも、会話の際はマスクを着用するよう要請する。

## (接客)

- 接触型コミュニケーションは控えるよう呼びかける。
- 接客する従業員の交代は可能な限り減らす。

## (消毒)

- 接客する従業員がテーブルを移動する際は、都度手指消毒をする。

## (BOX席でのフィジカルディスタンス)

- BOX席においてフィジカルディスタンスを確保する。
  - ※同居家族等の生活を共にするグループの場合は確保は必須ではありません。  
(友人・同僚等の同一グループであっても生活を共にしていない場合は必須)
  - ※生活を共にするグループである確認(フィジカルディスタンスを確保しない場合)
    - 来店時に従業員が個別聞き取り
    - 予約時に個別聞き取り
    - その他( )

## (具体的な方法)

- 隣り合う席の使用を中止する等で、席の間隔を1m以上確保できるよう配置する。
- 正面にとならないよう、斜め掛けとなるよう席を案内する。(距離を1m以上確保)
- テーブル上にアクリル板等を設置して遮蔽する。
- その他( )

## (ダンス・ショー・パーティーの中止)

- お客様の近距離で行うダンス・ショーは中止する。
- (ダンス・ショーを開催する場合は)ステージと客席の間に2m以上のフィジカルディスタンスを確保して実施する。
- 誰でも参加できる店舗内のパーティー等は開催しない。

## (従業員の対応)

- 見送り後の店舗外でのお客様へのサービスを控える。
- 過度に顔や髪を触らないように努める。